

京都市立西京高等学校

ENTERPRISING

2023

ここからふみだす未来への一歩

Q.

あなたは、なぜ学ぶのですか？

Why?

A.

その答えがここにあります。

ENTERPRISING

エンタープライズ教育とは

進取・敢為・独創性を身につけ、「社会人材」を十分に發揮し、社会に貢献し活躍できるグローバルリーダーを育成する教育です。ここでいう「社会人材」とは、深い知の世界に興味を持ち続け、他者や多様な価値観を認め尊重し、積極的に社会に参画しようとする力を意味します。西京高校では、「社会人材」の育成をめざしたプログラムを用意しています。

全員がエンタープライズ精神

西京高校は、「エンタープライズ教育」を実践する専門学科高校です。全員が一つの教育理念のもと、一人ひとり自分で未来を切り拓き、「社会人」として身につけるため、西京高校は「3つのC」という目標を掲げます。

Communication 人と繋がる力

自己と他者とを繋ぎ、相互に理解し合うコミュニケーション力を鍛えます。

相手の存在を意識して、真摯に聞き誠実に語る姿勢を土台に、英語運用とICT活用を学びます。

エンタープライジング科とは…

「進取・敢為・独創」の校是のもと、「社会に発揮し、社会に貢献し活躍できるグローバルリーダーを育てる。」それが西京高校のエンタープライジング科の教育理念です。

「社会人」を育成するために、より発展的な学習に挑戦設置するとともに、本校独自の取り組みとして「エンタープライズキャリア教育」(3単位)を通して推進します。

コンピテンシー

C

ジング科。 を育む3つの

Collaboration 社会

仲間と知恵や技能するコラボレーション
社会の一員としての自
リーダーとして
意思決定力を

Collaboration 社会

を結集し、社会に参画
力を築きます。
覚と責任感を土台に、
ての自立した
身につけます。

Challenge 果敢に知と向き合う力

夢を実現するために、深い知の世界にチャレンジし続ける気概を育てます。

多彩な文化や科学への共感を土台に、総合的な知力と好奇心に基づき志に向かって自分を磨きます。

西京と世界の「次の10年」を描くー 次世代教育構想

Creativity

新時代に求められる価値を
創造する姿勢

Responsibility

自己と集団の未来に
責任をもつ姿勢



C Re Di

Diversity

多様な社会の調和を
希求する姿勢



21世紀突入から早くも20年。グローバリゼーションという言葉が社会に広く浸透し、私たちもそれを強く実感するようになりました。西京高校エンタープライジング科は創立以来、その国際舞台で活躍する気概をもった生徒、すなわち「グローバルリーダー」の育成を大きな教育テーマの一つとしてきました。

しかし今、我々のめざすグローバルリーダー像とは何かをもう一度問い直す時がやってきています。経済格差の拡大、異常気象、働き方、そして感染症による大きな社会混乱など、これまでの競争原理に基づく開発と際限のない利潤追求の代償が、ついに現実のものとして私たちを脅かすようになりました。

複雑化・不安定化する現代社会を生きるための大きな柱として、本校では3つの大原則「CReDi」を掲げ、これからの未来に求められる資質とは何かについて、生徒・教員が一体となって追求していきます。

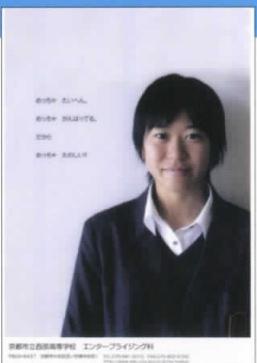
エンタープライズ宣言！

エンプラ教育の特色

1 みんながエンプラ科生

全クラスが専門学科「エンタープライズ科」です。全員が強い志を持ち、高い目標を達成するために切磋琢磨しながら高校生活を送ります。

合言葉
めっちゃ たいへん
めっちゃ がんばってる
だから
めっちゃ たのしい



2 英語コミュニケーション能力の育成

「EEC」をはじめ、英語系科目19単位を専門科目として設置しています。3名のネイティブスピーカーが、実践的な英語コミュニケーションの習得を力強くサポートします。



石田 澄和

自然科学系コース 17期生
宇治市立西宇治中学校出身
京都大学 農学部 食料・環境経済学科

西京高校にはIECとEECという二つの英語の授業があり、四技能である、読む、聞く、書く、話す、のそれぞれを高度に磨くことができます。

IECでは、さまざまな分野の文章を読みだり聞いたりすることで、語彙やフレーズの適切な使い方を学ぶことに加え、幅広い知識を身につけることができます。また、三年間を通して文法や語彙の十分な演習があり、小テストを繰り返し受けることでそれらをしっかりと定着させることができます。

EECでは、1,2年生でディベートやプレゼンテーションを経験し、3年生ではライティングを集中的に学びます。ディベートはテーマに対してグループで話し合い、根拠を集め、準備をすることから、実際に議論を行い、その場で質問に回答するといった実践的な練習まで、何度も行いました。最初は社会的なテーマに対して自分の考えを英語で表現することが難しく、質問に即答することにも苦労しましたが、何度も訓練を重ねて徐々に英語が身についていく感覚がありました。

また、大学受験の対策では、一人一人に対する丁寧な添削指導を受けることができ、塾や予備校を利用していかなかった私にとっては、自分で気づけなかった間違いやミスを指摘してもらえる一番の機会だったので、本当に助かりました。志望校別の講座も展開してくださるので、自分に合った対策を集中的にすることができます。

西京高校の英語の授業を通して、受験英語はもちろん、実用的な英語の力も大きく飛躍させることができました。

3 情報教育の推進

情報活用能力を身につけるために、ひとり一台PCを所持し、あらゆる場面で活用します。学校施設内のハード面も充実しており、ワイヤレスネットワークを校内どこでも存分に利用することができます。また、教員も生徒も「moodle」というラーニングマネジメントシステム(LMS)を積極的に活用しています。moodle上で生徒の学習状況をリサーチ・共



有したり、課題をデータ(音声、動画、書類)でやり取りしたり、授業動画や解説動画をダウンロードしたりすることができます。また、感染症の影響下でのオンライン学習等にもすばやく対応できました。

4 社会を読み、思考する(コア科目「エンタープライズI」)

高度に発達した情報社会において、主体的・自律的に思考するためのマインド(立場や態度)を育成します。

活動例

●アイデア企画演習

題して「日本のポップカルチャー分析」に取り組みます。これは、日本で人気を博した大衆文化(=ポップカルチャー)を題材にするものです。例えば、「進撃の巨人」「君の名は。」といった映像コンテンツ、「鬼滅の刃」「恋ダンス」等の流行現象を題材とし、これらが「日本社会の何を表しているのか」あるいは「なぜ観る者にウケるのか」という問い合わせを設定し、それに対する「仮説設定」を行い、その思考プロセスを図式化して他人者と共有することをゴールとします。

岡村 篤志

社会科学系 17期生
京田辺市立大住中学校出身
京都大学 経済学部 経済経営学科

西京高校では、物事を批判的に捉え、自分で新たな問いを設定し、解決する能力を培うことを目的とした「エンタープライズ(EP)」という総合的な探究の時間の授業が行われています。この授業では一年次に「アイデア企画演習」、二年次は様々な種類のゼミに分かれて行われる「課題研究」に取り組みます。

私は課題研究において経済学ゼミに所属し、京都北部の観光業について研究しました。この内容にした理由は、古都京都の世界遺産群を中心とした京都市内の渋滞を解消するためには京都北部を振興するのが良いのではないかと考えたからです。全国の有名観光地を分析して京都北部の魅力を探し、論文を書きました。自分の満足のいくような論文を書くことは出来ませんでしたが、先行研究を知ることの大切さや、研究に相応しいデータの条件や取り方を学ぶことができました。

私は最初、EPの活動にどのような意味があるのかわかりませんでした。しかし、「問い合わせの設定方法」、「効果的な議論や発表方法」また「適切な論文の書き方」などを様々な取り組みを通じて考える中で、正しいデータを収集し、物事を多角的に捉えることなどを学び、高度に発達した情報社会の中で生き抜くのに必要な力を養うことができたため、とても有意義な活動だったと今は感じています。

ぜひ、みなさんも西京高校でEP活動に挑戦してみてください。

西京高校では、グローバルリーダーの育成をめざしており、備えるべき能力として「問題化」する能力の育成に主眼を置いています。

1年生「エンタープライズI」の授業で「アイデア企画演習」に取り組んでおり、その取組の一環として「日本のポップカルチャー分析」を行っています。文化的な対象というものは、常にオリジナリティが求められるものであり、それらが創られた時代や社会の影響を必ず受けている。その影響や関係を仮説の形で提示することは、その時代や社会の問

題について考察することにつながります。

このように、「日本のポップカルチャー分析」は、他人が作り上げたものをグループワークという対話を通じた新しい観点から考察することによって、「問題化」する能力の基礎を育成する機会としています。



学習室

朝は7:30から、放課後は19:30まで開放しています。自学自習の力を伸ばすことによって、自律した学習態度が育成されます。



チューー制度

西京出身の大学生、大学院生がチューーとして、毎日質問対応に来てくれます。

7 海外／国内フィールドワーク

高校1年の3月に、海外フィールドワーク(選択制)を実施しています。独立自尊の精神や、異文化交流を通じてグローバルな視野を身につけ、世界で活躍、貢献するための礎を作ることを目的としています。現在は新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、国内コースでの代替を含めたコース作りを行なっており、「どこに行くのかではなく、何をするのか」の原則に立ち返った上で国内でも最大限の学びが得られるよう、FW委員が中心となって自分たちの研修を作り上げています。

例年の訪問先 :

シンガポール、マレーシア、
タイ、ベトナム・カンボジア、
上海、グアム、インドネシア



安藤 香音

自然科学系コース 18期生
京都市立上京中学校出身

私たちのFWは、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、行先が海外から国内に変更されました。しかし、そんな特殊な状況だからこそできた体験が、西京高校のFWにはありました。それは、生徒が主体となって「0からコースをつくる」ことです。ただの修学旅行ではない有意義な活動にするために、今の自分たちに必要な刺激とは何か、その刺激を通してどんな能力を得たかなど、様々なことを考えてコースづくりを行いました。

コースづくりの中心となったのがFW委員です。FW委員はFWに関する授業の計画・運営やコースをまとめる役割を担います。私自身もFW委員として活動する中で、リーダーシップやチームワークの難しさと大きさを学ぶことができました。FW委員会は、より生徒が主体となる取り組みだと思います。

私は九州コースで活動しました。その中で、奄美大島の金作原原生林でのトレッキングが特に印象に残っています。教科書でしか見たことのない植物、鬱蒼とした森の中にある生き物の気配など、実際に目で見て肌で感じるこの重要性を改めて体感できました。インターネットで何でも調べられると思い込んでいた私にとって、生の情報の衝撃はとても大きかったです。

西京高校のFWは、自らを変化させる、自己変容を目的の一つとしています。挑戦できる自分になりたい、自立した自分になりたい、FWであなたの「なりたい」を叶えませんか?

5 生徒リーダーの活躍

学習合宿(1年生全員)

入学当初(4月)に2泊3日で、高校での学習方法についてのガイダンスやグループワークによる課題解決の実践を行います。令和2~4年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で通常とは異なる形式での開催となりましたが、生徒リーダーが知恵を出し合い、厳しい制約の中で最大限の学びを得られる企画を主体的に企画・運営しました。

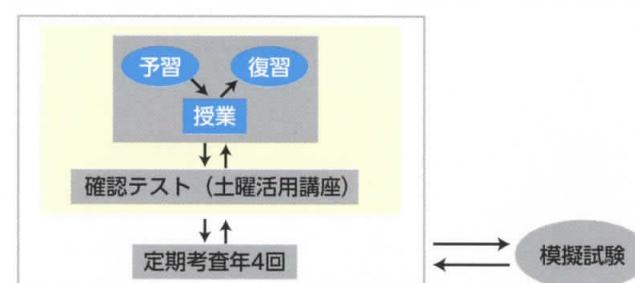


生徒フィールドワーク委員会

海外／国内フィールドワークは、コース選択制です。コースの選択方法やフィールドワークの内容について、生徒フィールドワーク委員が中心となって1年生全員で進めていくための委員会です。



6 進路実現を強力サポート(SAIKO学習プログラム)



SAIKO学習プログラム

日々の授業を受けるにあたり、予習・復習は欠かせません。

授業で学んだことが定着しているかを「土曜活用講座」で細かく確認します。毎日の積み重ねが大きな成果を生み出します。

授業中心主義!

毎日の授業を大切にすることが、学力を確かなものにする最大の近道です。予習の仕方、授業の受け方、復習の仕方をいかに身につけるかがポイントになります。

チャレンジ学習(3年生希望者)

夏休みの補習中に行内のセミナーハウス(研修宿泊施設)にて、3年生の希望者を対象に特別学習会を行います。沢山の教員が質問対応し、放課後の時間をすべて使って勉強にいそみます。

カリキュラム

令和4年度からの高等学校新学習指導要領の全面実施に伴い、西京高校でも週34時間の新カリキュラムがスタートしました。共通テストをはじめとした新しい大学入試への対応はもちろん、新指導要領の意図する生徒たちの豊かな学びが最大限に保障されるよう、専門教科「エンタープライズ」を中心に様々な独自科目がバランスよく配置されています。

2年生から自然科学系(理系)、社会科学系(文系)のコースに分かれて学習するにあたって、1年次に幅広い教養を身につけるために、本校では理科の基礎科目を1年次で3種類履修します。

1年生共通

1年生	現代の国語 (2)	言語文化 (3)	歴史総合 (2)	数学 I (3)	数学 A (3)	物理基礎 (2)	化学基礎 (2)	生物基礎 (2)	体育 (2)	保健 (1)	家庭基礎 (2)	IEC I (4)	EEC I (2)	情報学基礎 (2)	EP I (1)	LHR (1)
-----	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------	-------------	--------------	--------------	--------------	-------------	------------

自然科学系コース

2年生	応用言語研究 I (2)	古典研究 (2)	地理総合 (2)	公共 (2)	数学探究 I (6)	体育 (2)	保健 (1)	<選択> 芸術 (2)	化学研究 I (3)	<選択> 物理研究 I/生物研究 I (3)	IEC II (4)	EEC II (2)	EP II (2)	LHR (1)
3年生	応用言語研究 II (3)	古典探究 (2)	地歴公民演習 (4)		数学探究 II (6)	体育 (3)			化学研究 II (4)	<選択> 物理研究 II/生物研究 II (4)	IEC III (4)	EEC III (3)		LHR (1)

社会科学系コース

2年生	応用言語研究 I (2)	古典探究 (2)	国語研究 I (2)	地理総合 (2)	公共 (2)	<選択> 日本史探究/世界史探究 (3)	数学 II (3)	数学 B (2)	生物演習 I (1)	<選択> 物理演習 I/化学演習 I (1)	体育 (2)	保健 (1)	<選択> 芸術 (2)	IEC II (4)	EEC II (2)	EP II (2)	LHR (1)
3年生	応用言語研究 II (3)	古典探究 (2)	国語研究 II (2)		<選択> 地理探究/公民演習 (5)	<選択> 日本史研究/世界史研究 (3)		発展数学 (5)	生物演習 II (1)	<選択> 物理演習 II/化学演習 II (2)	体育 (3)		IEC III (4)	EEC III (3)		LHR (1)	

- ()の数字は単位数(週当たりの授業時間数)です。
- 「総合的な探究の時間」の校内呼称は「EP I(エンタープライズI)」「EP II(エンタープライズII)」とし、3単位(105単位時間)を配当しています。
- 専門科目「IECI」は、外語科「英語コミュニケーション」の代替科目です。
- 科目の略称
 - IEC : Integrated English Competency
 - EEC : Expressive English Competency
- 専門科目「情報学基礎」は、情報科「情報I」の代替科目です。
- 専門科目「応用言語研究I・II」とは日本語による見方・考え方を働かせて論証するなど、学術的な学習の基礎となる論理的思考力を高めるとともに、「言語芸術」としての文学作品を通して創造的に考える力を養い、日本語文化の担い手としての自覚を深める科目です。
また、IIにおいては近代以降および古典の文章に関する応用的な演習も合わせて行うものとします。
- 学校設定科目「地歴公民演習」は地理総合・歴史総合・公共のうちの2科目を選択し、学習する科目です。



スクールライフ



海外／国内フィールドワーク(選択制)



第1学年の3月に実施
平成25年度入学生から、FWの行先を「コース選択制」とし、自分が選んだアジアの国々で研修しています。
FW行先(予定)：上海、シンガポール、ベトナム、カンボジア、マレーシア、タイ、グアム、インドネシア

19期生 フィールドワーク委員 沖縄コース
京田辺市立大中学校出身

樋口 大河

FW活動の目的は主に「自己の変容」を起こすことです。僕たちは5日ほどFWにより多くの刺激を得て、より大きく変容するため、自分の現状の考え方などを分析、改善し、行き先で見るもの、人について学んできました。このように、FW活動では“意図的に”自己の変容を起こせるよう入念に用意をします。我々は感染拡大によりFWが延期されたため、残念ながらFWにはまだ行っていません。しかし、FW活動をしてきたこの1年間はかなり刺激的でした。抽象的な目標を少しづつ具体化し、目的を決め、その文化について学び、自分の考えを同級生と交流することは貴重な体験でした。特に活動の中心となるFW委員については、活動が円滑に進むよう、工夫(例えは皆に指示を具体的で分かりやすくしたりすること)を通して人を動かすことの難しさを学びました。このようなことは今までの人生でもこれからの人生でもなかなか体験できません。ぜひ、体験してください。

例年の行程表(例)

タイ

3月 3日 関空=バンコク
4日 水上マーケット、世界遺産アユタヤ遺跡
5日 学校交流、バンコク市内フィールドワーク
6日 バンコク市内研修、企業視察
7日 プラティーブ財団訪問、班別フィールドワーク
8日 バンコク=関空

ベトナム・カンボジア

3月 3日 関空=ホーチミン=シェムリアップ
4日 アンコールワット訪問、カモメのはしプロジェクト参加
5日 シエムリアップ=ホーチミン、ホーチミン市内研修
6日 学校交流/ツーリー病院訪問、市内フィールドワーク
7日 戦争跡博物館、企業視察
8日 ホーチミン=関空

中国

3月 3日 関空=上海=蘇州
4日 学校交流、世界遺産庭園、水郷巡り
5日 蘇州=上海 企業視察
6日 上海市内研修、上海雜技团鑑賞
7日 班別フィールドワーク
8日 上海=関空

マレーシア

3月 3日 関空=クアラルンプール=コタキナバル
4日 キナバル公園トレッキング
5日 コキナバル=クアラルンプール
カンボンステイ
6日 学校交流、企業視察
7日 市内班別フィールドワーク、パトゥ洞窟
8日 クアラルンプール=関空

インドネシア

3月 3日 関空=パリ
4日 ウブド班別フィールドワーク、文化体験
5日 パリ=ジャカルタ、学校交流、班別フィールドワーク
6日 企業視察
7日 学校交流、ごみ処理場視察
8日 ジャカルタ=パリ=関空

シンガポール

3月 3日 関空=シンガポール
4日 学校交流、市内フィールドワーク
5日 マレーシアカンポンスティ
6日 企業視察、班別フィールドワーク
7日 セントーサ島自主研修
8日 シンガポール=関空

*2018年度に海外FWが実施された時の行程表です。現在は新型コロナの影響で国内コースへの変更が予定されているため、今年度の訪問内容とは大きく異なります。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前期スタート 入学式 始業式 1年学習合宿	遠足 高校総体 フィールドワーク発表会	前期中間考査 スポーツ大会	保護者懇談会 夏季学習講座 夏休み 3年チャレンジ学習(希望者)	学校説明会	西京祭	前期期末考査 体育祭 終業式 秋休み 後期スタート 始業式	教育相談 中2生対象 体験授業 学校説明会 スポーツ大会	後期中間考査 冬季学習講座	大学入学共通テスト 激励会	大学別説明会 学年末考査	卒業式 1年海外フィールドワーク 課題研究発表会 終業式 春季学習講座 春休み

部活動



体育系	ソフトテニス	文化系	理学
野球	テニス	イラスト	新聞
陸上競技	男子 バスケットボール	クッキング	放送
剣道	女子 バスケットボール	軽音楽	ESS
サッカー	バレーボール	コンピュータ	競技かるた
水泳	バドミントン	茶道	演劇
ソフトボール		吹奏楽	同好会
卓球		ダンス	インタークト

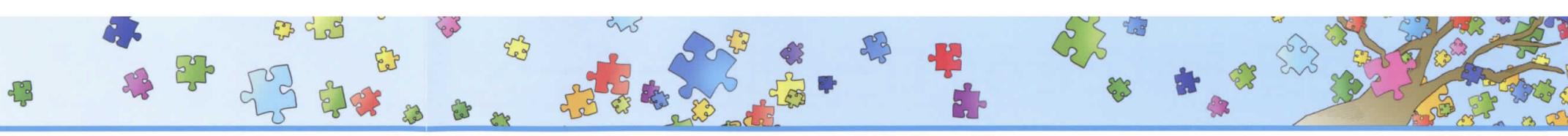


大森 七夕葉

自然科学系コース 17期生
八幡市立男山第三中学校出身
大阪公立大学 現代システム科学域

私は陸上競技部でマネージャーをしていました。平日は放課後の練習に参加した後、自習してから帰宅していました。部活後は自習時間があまり取れないので、朝ご飯の時間や電車の時間などを活用して勉強していました。このおかげで、部活動引退後も隙間時間を利用することで効率的に勉強進めることができました。部活動では、マネージャーとしての活動を通して、客観的に物事を考える力を身に付けることができ、苦楽と共に一生付きあえる仲間とも出会えました。西京高校の先生方が熱心に部活の指導や進路指導の相談やアドバイスをして下さったおかげで、第一志望の学校への合格を掴み取ることが出来たと思います。また、勉強や学校行事など、何事にも全力で取り組み、高め合える西京高校の仲間たちに何度も刺激を受け、私も何事も楽しみ、全力でやりきることが出来ました。大変な毎日でしたが、それ以上にたくさんのものが得られた3年間でした。

施設案内



屋上プール

西館屋上

360度大パノラマの屋上プールからは左大文字もよく見えます。



音楽室 西館 3F

広い空間でのびのびと音楽を楽しむことができます。



アリーナ 西館 2F

体育の授業や部活動で毎日活気にあふれています。文化祭の舞台発表もここで行います。



茶室(校舎間吹き抜け)

校舎と校舎との間の吹き抜けには、野点もできる茶室のスペースがあります。

青色の滴 (正面入口西側)

ノーベル物理学賞受賞者の故・赤崎勇先生に寄贈いただいたオブジェです。

[メッセージ]

自然に学び、感謝の気持ちを忘れずに！若い人たちには、夢を持ち、失敗を恐れず、一旦決めたことは最後まで諦めずに貫徹する行動力を期待します。「疑問」を大切にしてください。

例え「我一人荒野に行く」の境遇の中でも、「吾道一以貫之」の強い信念が必要です。



ノーベル物理学賞受賞者
赤崎 勇 氏

名城大学終身教授、名古屋大学特別教授・名誉教授、名城大学窒化物半導体基盤技術研究センター長、名古屋大学赤崎記念研究センターリサーチフェロー、平成23年文化勲章、平成26年日本学士院賞・恩賜賞、平成26年ノーベル物理学賞

平成21年第25回京都賞受賞(先端技術部門)、同年西京高校において記念講演をされ、翌年青色LEDオブジェ「青色の滴」を寄贈。



トレーニングルーム

西館 1F

最新の専門機器を導入したトレーニングルームで、効果的に筋力トレーニングを行うことができます。



武道場

西館 1F

毎日、気合いの入った声が響きます。



メモリアルホール

本館 7F

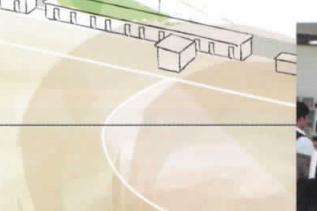
入学式などの式典や、発表会、講演会などが行われます。



大講義室

本館 7F

一学年が一同に集える300席。学年集会や、特別講義などを行います。



CALL教室 本館 6F

専門科目のEECはこの教室で行います。日本語厳禁、英語が飛び交う教室です。



学習室 本館 4F

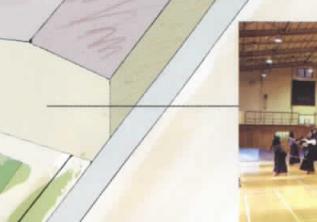
120人収容のスペースを持つ自学自習専用の部屋です。予習復習の習慣を維持する環境が整備されています。



理科実験室

本館 2F 5F

化学室・物理室・生物室では専門的な精密機械や実験器具で、より高度な学習が行えます。



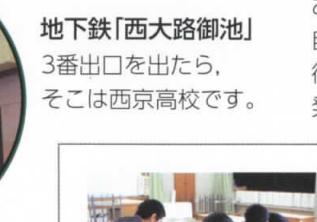
第二体育館

西京商業高校時代から残る施設です。西館にあるアリーナと併用して利用しています。



アクティブラーニング
コモンズ 本館 5F

小～中グループでの活動に適するように設計された教室です。グループワークを行いやすいように机を移動し、それぞれがタブレットやパソコンを使用して議論をし、発表に向けてポスターをカラー印刷することができます。



地下鉄「西大路御池」
3番出口を出たら、そこは西京高校です。



キャンティーン
本館 B1F

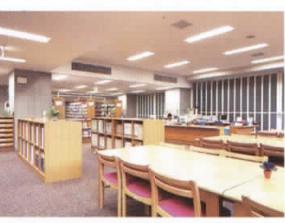
地下にある食堂は毎日大盛況です。サンクンアトリウムにも通じています。



サンクンアトリウム

本館 B1F

地下1階の吹き抜けの空間は、食堂と図書館に面している、くつろぎの空間です。



図書館 本館 B1F

豊富な蔵書を誇る図書館は、地下にありながらもサンクンアトリウムから明るい光が差し込みます。



被服室
本館 2F



調理室
本館 2F

家庭科の授業で使用します。活動がしやすいように、ゆったりとしたスペースが確保されています。

世界で活躍・貢献できるグローバルリーダーへ

SGHのその先へ

本校では開設以来、世界で活躍・貢献できるグローバルリーダーの育成をめざしています。2015年度から2019年度までの5年間は、文部科学省からスーパーグローバルハイスクール(SGH)の指定を受け、本校が今まで実践してきた取組を、さらに充実・発展させた教育プログラムを開発することができました。

SGHの研究指定が終了した今、従来の取り組みであった1年次の「アイディア企画演習」や「海外フィールドワーク」、2年次の「課題研究」を発展させたうえで、さらに新しい取り組みにチャレンジし、より挑戦的で、より客観的な根拠に基づいた教育プログラムを開発しています。

フィールドワーク(FW)発表会

2年生が「海外フィールドワーク」の経験をもとに、グループ別で、レポートの作成、ポスター発表を行います。ポスター発表では、学内・学外のオーディエンスの前でグループのメンバー全員が発表を行います。2019年度は、後述する「AES」の取り組みと連動させて行ったため、海外からもオーディエンスが集まり、全員が英語でのポスター発表となりました。

1年生は全員、FW発表会に参加し、2年生からの活動報告を受け、質疑応答に臨みます。この発表会を経て、1年生のFWへの意識や学びの質が高まり、2年生から1年生へ〈エンプラ魂〉が引き継がれます。



ASEAN Ecological Summit(AES)

2019年度は、SGHの取り組みの集大成として、これまで連携を進めてきた海外4か国5校の高校生と教員を京都に招待し、「ASEAN Ecological Summit(AES)」を開催しました。「国の一歩に伴い、私たちの“幸せ”はいかに変化してきたか」を大テーマとして掲げ、「環境」「幸せ」「ネット/AI」という3つの観点から、英語で討論を行い、文化や国境を越えて「人の幸せ」について考えました。



研究概要(例)

● The uniqueness of Japanese seen in the use of SNS

Recently, a lot of people use Internet many times in a day. It seems that the more people use Internet, the more opportunities they will have to get in touch with people they don't know. However, many people in Japan seem to feel resistance to communicate deeply on the internet. For example, according to the Ministry of Internet Affairs and Communication, Facebook usage rate is about twice as high in Western countries such as America and England as in Japan, whereas LINE usage is much higher in Japan. From this research, we assumed that while SNS such as Facebook is a useful way of making connections with people in the world, Japanese people put higher value in making deeper, personal connections with their close friends who can actually see and understand each other.

Our hypothesis is that this "dilution of human relations on Internet" is caused by Japan's old customs and its people's ways of thinking, so we analyzed it from the perspective of traditional culture. In doing so, we found an interesting similarity in people's interactions in the old days and those of modern people on the SNS.

EP課題研究

本校では、(1)物事を問題化する能力、(2)真の情報活用能力、(3)異文化や他者を受け入れる能力、(4)これらを確かなものとする教養の4つの能力をはぐくむ様々な取り組みを実践しています。2年生では、これらの能力を総合的に活用して取り組む「論文執筆」に挑戦します。例年「アジアの環境」を大テーマに、8つのゼミに分かれて、グループで専門的な研究に取り組みます。また、これらの活動は、執筆して終了するわけではなく、課題研究発表会を行い、ポスターセッションを通して他のゼミの生徒と意見交流することで、全員で学びを深めます。



ディスカッション・ブレインストーミングの様子

8つのゼミ

- 人文科学ゼミ(哲学・思想・文学)
- 情報学ゼミ(情報・メディア・心理)
- 社会科学ゼミ(地理・歴史・社会学)
- 国際学ゼミ(国際文化・政治・地球環境)
- 経済学ゼミ(経済・経営)
- 健康科学ゼミ(栄養・食・医薬)
- 生命科学ゼミ(生物学・農学・化学)
- 環境科学ゼミ(テクノロジー・産業)

研究概要(例)

●「非営利組織の展開可能性」

日本において非営利活動法人(NPO)の数は年々増加の傾向を示し、近年その活動への注目度が増している。その潜在的な可能性は認められつつあるが、現状として学校教育の場でその実情が詳しく教えられることはなく、多くの人にとっては縁遠いものとなっている。本論では経済的視点で日本のNPOについての調査・考察を行う。目的の分野ごとにNPOを分類し、最終決算額における収入の内訳を調査する。また詳しい内訳から、NPOの分野別の傾向を分析する。さらにNPOにとって、増収が図りにくい収入源と図りやすい収入源を調査することで、NPOの増収を図る手法を創出する。

課題研究に取り組んだ生徒の声



三好 皓大

18期生 京田辺市立大住中学校出身

生命科学ゼミ

自分たちで一から研究内容を考え、その研究へどのようにアプローチしていくかを考えることは困難を極めました。また、自分たちの提示した結果は客観的に正しいか、主観と客観の混同をしていないかの確認も、とても苦戦しました。特に、私たちの班はカメムシという、生物を題材にする繊細な研究を行うため、実験にはひときわ注意を払いました。しかし、班員と協力して論文を推敲して完成させた喜びもひとしおであり、私自身の課題達成に向かうためのスキルが向上していることを実感することができました。TAさんや先生に研究の進め方や論文の書き方を教えていただいたという経験は、確実に将来役に立つものだと思います。

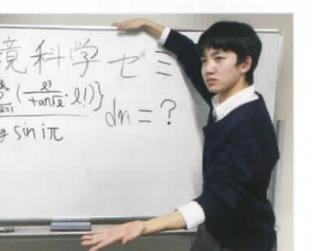


西村 京香

18期生 精華町立精華南中学校

人文科学ゼミ

論文を書くという初めての経験には、はじめは不安や緊張からなかなか思うように進めることができませんでした。私はオノマトペを題材に研究をしたのですが、途中で研究内容を大きく変えなければいけなくなったり、奈良時代から明治時代の文献の論文をいくつも調べなくてはならなかつたり、論文を書くことの大変さを身にしみて感じました。しかし、先生方やTAさんに助言をいただいたことで、結局自分は何を知りたいのか、何を研究したいのかを深く考え、論文を完成させることができました。EPIの活動を通して、現代のあらゆる現象に関して背景を探り多角的に考察する力を養うとともに、自分自身に向き合う貴重な経験ができたと思います。



國部 俊太朗

18期生 城陽市立東城陽中学校出身

環境科学ゼミ

EPIという活動は、ただ論文を書くなどという説明では到底物足りません。いかに型にはまらない斬新な研究を行えるか、そこに楽しさを見出せる濃い時間です。私たちの班は「京都の比叡山の麓に昔あった水力発電所を復活させることは可能か」というテーマのもと、実際に現地調査を行うなどして、自由な方法でデータを集めることができました。自分たちが考察したい事柄はどのような調査によって得られるか、ということを逆算して研究を組み立てていくことは難しかったですが、普段の勉強とは違った特別な学びが多くありました。何のためにこの研究を行っているのか…論文の提出締切の直前になってそんな振り出しに戻るような問い合わせに回帰して悩んだことも、今ではいい時間だったと思います。目指せ引用数日本一の論文！



内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」

2019年度から、京都大学の緒方広明教授が参画されている内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」の実証研究校として、研究に参加し、教材開発や授業改善をめざしています。現在、教科書のデジタル化や、学習データのログの収集など、e-ラーニングシステムを積極的に用いることで、ビッグデータを根拠とした学習プランの提案や、自宅学習のサポートを行い、生徒個々の理解や状況に応じた「学び」の質の向上に励んでいます。

新型コロナウイルスによる休校期間中においては、これらを含めたe-ラーニングシステムを活用することで、生徒の学習をコーディネート・サポートすることができ、学習の保障につながりました。

西京から全国・世界へ

全国レベルの部活動・課外活動の成果 活躍は学校内だけにとどまらず、可能性を最大限に発揮する西京生

陸上競技部

とびだせ青春！ 西京は最強で最高最幸！

毎年、全国インターハイ出場者を出す、名門クラブです。現在の部員数は92名「じんじんわくわく感謝の気持ち」「努力の上に花が咲く」「どうせやるなら日本一！」を合言葉に全国インターハイをめざして、日々楽しく練習をしています。

本年度も引き続き、京都市教育委員会から強化指定部に指定されました。

※この強化指定は、市立高等学校で特に全国大会出場など顕著な実績をあげている部活動に対して、京都市教育委員会が強化指定を行い、活動を側面から支援するために行われているものです。

- 2019年 全国インターハイ(沖縄) [女子] 400m 2位, 4×400mR 7位, 200m, 400mH 出場
[男子] 棒高跳 出場
- 2019年 全国高等学校選抜大会(大阪) [女子] スプリントトライアスロン優勝, 3000mW 3位
- 2019年 国民体育大会(茨城) [女子] 400m 3位
- 2019年 U18日本選手権(愛知) [女子] 棒高跳 6位
- 2019年 U20日本選手権(愛知) [女子] 400m 3位
- 2020年 U20選抜競歩大会(兵庫) [男子] 10km 8位
- 2020年 U20全国陸上競技大会(広島) [女子] 走高跳 7位
- 2021年 全国インターハイ [女子] 走高跳 5位
- 2021年 U18陸上競技大会 [女子] 300m 6位



友政 成亮



感謝の気持ちで充実した日々を

西京高校では、部活と勉強を両立させて充実した日々を過ごすことができました。部活動ではチーム一丸となって支え合いながら全国総合優勝を目指して頑張る中で、周りの環境への感謝の気持ちを持てるようになりました。また、西京の陸上競技部で大切にされている心の指導を受けることで競技面でも意識や取り組み方が変わって成長でき、全国インターハイを経験させていただくことができました。一緒に練習してくれたチームのみんなや常に支えてくださった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。これからも西京での学びを活かして社会で活躍し、関わって下さったすべての人達に恩返しできるよう努力していきたいです。

入賞歴

- 2021 第32回U20選抜競歩 男子10km 8位
京都インターハイ 男子5km 1位
近畿インターハイ 男子5km 3位
全国インターハイ 男子5km 出場

競技かるた部

畠の上の格闘技 精神力・瞬発力がためされる

人気漫画・映画の影響もあって近年競技人口が増え続けている競技かるた。本校競技かるた部は同好会から部に昇格してまだ7年目と歴史は浅いですが、全国レベルで活躍しています。

2018年度は「かるたの甲子園」と呼ばれる第40回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会団体戦に二度目の出場を果たし、ベスト16まで進出しました。また、2019年度は、8月に行われた第43回全国高等学校学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門に出場した京都府選抜チームに、本校生徒が選手として選出されました。

- 2016年 第38回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会団体戦出場
- 2018年 第40回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会団体戦出場(ベスト16)
- 2018年 第14回全国高校生かるたグランプリ京都府選抜選出
- 2019年 第43回全国高等学校学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門 京都府選抜選出



演劇部

創作脚本での熱演により、創部以来初めての快挙へ！

2021年度の京都府高等学校総合文化祭演劇部門において、本校演劇部「俺たちに明日はある」が最優秀賞を受賞し、上位大会である近畿高等学校総合文化祭演劇部門へ出場しました。これは西京演劇部としても、京都市立高校としても初の快挙でした。また、同時に部員による創作脚本が京都府の創作脚本賞を受賞、こちらも近畿のコンクールに推薦されました。

琵琶湖ホールで行われた近畿大会では、幕間のインタビューでもユーモアたっぷりのトークで会場を沸かせていました。演劇部員全員が楽しんで堂々と演じ上げました！

- 2021年 第41回近畿高等学校総合文化祭演劇部門 兼 第56回近畿高等学校演劇研究大会 優秀賞
- 2021年 第38回京都府高等学校総合文化祭演劇部門 兼 第34回京都府高等学校演劇大会 最優秀賞
- 2021年 第25回中部支部演劇コンクール 最優秀賞



水泳部

『最高の思い出作り』をモットーに文武両道をめざす

初心者からトップレベルまで幅広い集団の中、各々がめざすベスト記録に向けて、楽しく熱氣あふれる練習が特徴です。『最高の思い出作り』をモットーに、その瞬間だけではなく、卒業後も最高の思い出であり続けるような活動をめざしています。

- 2009年度 奈良 2010年度 沖縄 インターハイ出場
- 2007～2021年度 近畿大会 15年連続出場



吹奏楽部

音楽の本質を追及し、さらなる飛躍を！

吹奏楽部は2017年に創部60周年を迎えた歴史あるクラブです。その伝統を守りつつ次の10年に向けて今、新たな一步を踏み出そうとしています。年間の大きな行事としてコンクールと定期演奏会があり、特にコンクールにおいては、結果を求める前に向けての過程を大事にし、「やりたい事」を「できる事」に変えていくことを目標に頑張っています。その経験は「大切な思い出」となることは間違いないですが、それで終らないのが西京です。培った力を社会で生かし、未来の発展に貢献できる人材となるべく、文武両道を目指し、進路実現のため妥協することなく努力することも大事な活動目標としています。

- 2018年 第68回関西吹奏楽コンクール高等学校の部小編成 銅賞
- 2021年 第58回京都府吹奏楽コンクール高等学校の部小編成 金賞



Ikenobo 花の甲子園

3年間の念願実らせ、チームワークで全国優勝！

本校の華道愛好会チーム「花咲兄さんズ」が2020年11月15日(日)池坊会館で開催された「Ikenobo花の甲子園2020」で全国優勝いたしました。華道愛好会は本校の正式な部活動ではありませんが、学校の許可を得て、同好会として自主的に活動していました。同チームは過去2年にも花の甲子園に出場し、2018年大会は近畿地区敢闘賞、2019年大会は近畿地区第3位と、コロナ関係の様々な制約のある中で地道に練習と実績を積重ねてきました。3年生の最後の年となる2020年は10月の近畿地区大会で優勝し全国大会に出場、そして見事、全国優勝の栄冠を勝ち取りました。

- 2020年度 Ikenobo 花の甲子園 2020 全国優勝
- 2021年度 近畿地区 第2位



世界へ飛び立つ西京生

トビタテ！留学JAPAN

日本の代表として世界へ はばたけ西京生



文部科学省は、意欲と能力ある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一步を踏み出す機運を醸成することを目的として、2013年10月より留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」を開始しました。

高校生コースは2015年から始まり、2019年度は全国3,018名の応募者から、書類選考および面接試験を経て835名が選出され、本校からは7名が採用されました（3年連続京都府内における採用数第1位）。新型コロナウイルスの影響で2020年度事業は延期となってしまいましたが、毎年本校からも多数の生徒が出願しています。様々な分野でリーダーシップを發揮し、世界で活躍・貢献しようとする意欲ある若者にとっての絶好の機会となっています。



岩田 康宏

17期生 西京高校附属中学校出身
Monash University Malaysia

私は将来の夢であるグローバルに活躍するビジネスマンになるための一歩として、高校卒業後すぐに約3週間アラブ首長国連邦ドバイに留学しました。

平日の午前中は現地の語学学校で英語の授業を受け、午後や休日は現地で知り合った留学生達と一緒に色々なところへ行ったり、留学の目的を達成するための自主活動として日本の印象調査等を行ったりしました。アジアをはじめとする様々な国からきた多様な仲間達と様々な経験ができました。

私が渡航した時期にはドバイ万博が開催されており、世界から集まった技術や文化を楽しむことが出来ました。また、ドバイには数々な世界一があり、それらを見て体験することを通して自らの価値観をアップデートすることが出来ました。

今回の留学で私は「留学の楽しさ」を改めて感じました。コロナ禍で海外との関わりが少くなり、海外へ渡航する機会が減っている近年ですが、留学はとても刺激的で日本にいるだけでは得ることのできない学びを沢山得ることが出来ます。

高校卒業後はマレーシアの大学へ進学します。自らの成長のため努力することはもちろん、留学の魅力を沢山の人に伝えたいです。

京都市立高校グローバルリーダー育成研修

市立高校の代表としてリーダーシップを発揮

この研修は「グローバル化が進展する中、市立高校の代表生徒たちはともに切磋琢磨し、世界に対する幅広い教養、国際貢献の大切さを学ぶとともに、自国の文化等を深く理解するなど『グローバル人材』としての素地を育むことを目的」として、平成25年度から実施されています。新型コロナウイルス感染症の影響の拡大前には、イギリスやフィリピンなど様々な国を訪問して実施され、これまで多数の本校生徒が参加してきました。

2021年度は「MY ACTION!行動にうつすSDGs」のテーマのもと、国内プログラムという形での実施となりました。JICA関西の協力の下、SDGsの達成に向け国内外でビジネスや国際貢献で活躍する方々を講師に招き、ワークショップや海外からの中継も交えたプログラムが実施されました。研修修了後には、参加生徒がチームを組んで、SDGsの推進に向け自分たちでできることを考え企画した活動を学校や地域、イベント等で実践し、成果を発表しました。



木澤 佑月

19期生 西京高校附属中学校出身

私は以前からSDGsに興味を持っていたため、それを深く学ぶことができる取組があると聞いてぜひ参加したいと思い、研修に参加しました。

夏休み中の研修期間には、今までに国際協力に尽力されている、JICAやNPO法人、一般企業の方々の講義を拝聴し、SDGsについてのより深い知識を得るとともに、今を生き、これからの社会をつくる私たちこそ、今すぐ行動する必要があると改めて気づきました。

この学びをもとに、夏休み以降はグループで「小中学生が国際協力を学べる機会づくり」を目的に活動を行いました。この実現のために、SDGsに積極的に取り組む企業やNPOの方々にお話を伺ったり、SDGsのイベントに参加させていただいたり、SDGsについての知識を深め、SDGsを広めるためのよりよい発信の仕方について熟考しました。そして、西京高校附属中学校でSDGsをゲーム形式で学ぶイベントを開催させていただき、目的の達成に近づくことができました。

研修を通して、何か1つの企画を0から発案し、実現まで持っていくことの大変さと楽しさを実感することができました。目標の実現のためには、努力はもちろん不可欠ですが、それだけでなく、同じ目標を持つ仲間と協力し合い、社会を切り拓いてくれたたくさんの大人の方々に協力していただくなど、多くの人とコミュニケーションを取り、1つ1つの出会いから学びを貪欲に吸収していくことが大切であると感じました。

この学びを最大限に生かすため、日々人の関わりを大切にしていきたいと思います。

■エンタープライジング科進路状況 [令和2年度入試～令和4年度入試]

大学名	学部	令和4年度入試			令和3年度入試			令和2年度入試		
		現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計	現役生	卒業生	合計
帯広畜産大学	獣医	1	1	1	1	1	1	1	1	1
北海道大学		3	3	4	1	5	1	1	1	1
弘前大学	医				2	2				
東北大		1	1	1	1	1	1	1	1	1
筑波大学		1	1	1				1	1	1
千葉大学		3	3	3				1	1	1
東京海洋大学								1	1	1
電気通信大学								1	1	1
東京大	理I類	1	1	2				2	2	2
	理II類							2	2	2
	文I類							1	1	1
	文III類							1	1	1
東京医科歯科大学		1	1							
東京外語大学		2	2					1	1	1
東京工業大学					1	1				
東京農工大学		1	1	1	1	1				
一橋大学		2	2	1	1	1				
横浜国大		3	3	3				2	2	2
富山大					1	1	1	1	1	1
金沢大							2	2	2	2
福井大	医	1	1	1						
信州大		1	1	2	1	3	1	1	1	1
岐阜大	医				1	1		1	1	1
静岡大					1	1		1	1	1
名古屋大		2	2	3	1	4		1	1	1
名古屋工業大		1	1	2	2	2		1	1	1
三重大	医	1	1	2						
滋賀大		11	11	12	5	4	9	9	1	10
滋賀医科大学		1	3	4		1	1	1	1	2
	医	1	2	3				1	1	2
京都大		21	7	28	33	6	39	19	9	28
	法	2	1	3	2		2	2	3	5
	経済	4		4	1		1	2		2
	文	2	1	3	1		1	1	2	3
	教育	2		2	1		1	1		1
	総合人間	1		1	3		3			
	工	4	3	7	15	4	19	8	2	10
	理				1	1				
	薬				1	4	4	1		1
	農	3	2	5	4	1	5	1	2	3
	医／人健	1		1	1		1	3		3
	医／医									
京都教育大		10	1	11	5	2	7	4	1	5
京都芸術大		15	2	17	10	4	14	14	6	20
大阪大		15	5	20	19	5	24	18	4	22
	法	5		5	1	1	2	1		1
	経済				1	1	2	2		2
	外国語	6		6	9	9	6	2	8	
	文					1	2	1		1
	人間科学				1	1	2	1		1
	工	2	2	4	5	1	6	5	2	7
	基礎工	1	2	3						
	理	1	1	2	1		1			
	医／保・看						2		2	2
	医／医						1	1		1
大阪教育大		22	3	25	13	4	17	15	7	22
神戸大										
	文	2		2						
	国際人間	5		5	4		4	3	2	5
	経営	1		1			2	2	4	
	経済	2	1	3			1	1		
	法	1		1	2		2			
	海洋政策				1					
	工	2	2	4	1	2	3	4	3	7
	理	1		1	1		1			
	農	5		5	3		3	5		5
	医／保	1		1	2		2			
	医／医	2		2		1	1			
奈良教育大							1	1		
奈良女子大		4		4	3		3	1	1	
鳥取大					2		2	1		
	獣医				1		1	1		
岡山大		2	2	4			1			
広島大		1		1	2		2	3		3

エンタープライジングな卒業生たち

「エンタープライジングフェスティバル in Saikyo」を開催しています。



2022年度「エンタープライジングフェスティバル」実行委員
京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科
応用生物学専攻

古谷 昇

自然科学系コース 13期生

西京で縦と横に広がるつながり

「エンタープライジングフェスティバル」は西京高校の卒業生有志が中心となって行われる、在校生・卒業生の垣根を超えた交流イベントです。5回目となる2021年度大会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、ZOOMを併用したハイブリット形式で開催しました。

このイベントでは、社会人として活躍されている西京の卒業生と西京中高の在校生だけでなく西京を卒業した大学生も交えて、中高生の頃の話から現在のキャリアの話まで幅広い内容で交流が行われています。就職活動を控えた大学生はもちろんのこと、在校生も話を聞くだけでなく、自分の興味のあることを質問したり将来について相談をするなどキャリアを考える絶好の機会となっています。

横糸と縦糸で1枚の大きな布が織られるように、3年間の高校生活で得られる横のつながりとこのような機会で得られる卒業生との縦のつながりによって1つの大きな広がりが得られることは、西京高校ならではのことだと思います。

これからも卒業生は増えていきます。在校生・卒業生の広がりはこれからも大きく成長していくことでしょう。



粟津 美沙

社会科学系 10期生

京都市立嵯峨中学校
北海道大学・教育学部・教育学科
株式会社ベネッセコーポレーション（※2022年3月現在）

素晴らしい学習環境で、自分の可能性を広げる

私は、ベネッセコーポレーションという教育関係の会社で、高校生の進路実現のための学校支援を行っています。様々な学校や先生方と関わることで、改めて自分が高校生の頃受けてきた西京高校の授業や指導が、素晴らしい学習環境であったことを認識しました。

充実したカリキュラムと、目標に向けて自分で学習をマネジメントする力の育成、そして何より、最後まで諦めずに頑張るといった学校の雰囲気、背中を押してくれる先生や友人。そうした素晴らしい学習環境のもと、学ぶことができた3年間だったと思います。もちろん勉強に限らず、西京生は部活、行事、すべてに全力で、人が本気で頑張ったり挑戦したりする姿を馬鹿にする人はいない、そんな雰囲気が好きでした。

こうした西京高校での経験から、私は今、高校生の進路の可能性を広げたいという思いのもと、仕事をしています。変化の激しい社会では、ずっと同じ仕事のやり方では通用しないこともあります。新しい方法を常に模索していく必要があると感じています。いかに自分で考えて、工夫して、そして挑戦ができるか、そういう柔軟な発想やチャレンジ精神は、西京高校で学んだ経験が活きています。皆さんも、これから社会で求められる「社会人」をぜひ、西京高校で学んでいってください。



上野 貴之

自然科学系 11期生

京都市立凌風中学校
大阪大学 人間科学部 人間科学科
ジョージア州立大学 社会学部
楽天



行動すればするほど、世界が広がる西京！

入学初日にあった学習合宿の委員会公募に、50人以上の生徒が参加していた事を今でも鮮明に覚えています。積極的に手を上げ、強い熱量を持つ仲間とこれから3年間過ごせるんだとワクワクしました。今高校生活を振り返ると、西京高校の強みは、そんな「挑戦するチャンスと仲間」がいたことだと思います。学習合宿や海外FW（フィールドワーク）・ビジネスアイデアコンテスト等、委員会やリーダーとなって仲間と協力して何かを成し遂げる機会が沢山あります。積極的に手を上げる人を応援する風土がありました。私はFWのタイコース委員長になり、渡航前のスケジュールや現地学生との交流プログラムの作成、渡航後は訪問企業様での挨拶等、高校生ではなかなか出来ない経験をすることが出来ました。

挑戦することで得られる自信、考え方の違う仲間と協力して、物事をやり遂げる楽しさを学びました。その経験が今取り組んでいる、楽天モバイルでの基地局設置業務にも役立っています。基地局設置に関わる人は同年代のチームメンバーから、年配の工事会社の方まで様々です。異なる考え方を持つ人をまとめ、仕事を推進するとの基礎はまさに西京高校での学びが活かされています。

是非積極的に行動し、皆さんの西京高校での3年間が実り多いものになることを願っております！

脇谷 雄一朗

自然科学系 7期生

西京高等学校附属中学校
大阪大学 医学部 医学科
和歌山県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉科 頭頸部 外科



駆け抜けた3年間でした

私は大阪大学医学部に進学し、現在は大阪大学の耳鼻咽喉科頭頸部外科に所属しています。

西京高校での3年間を振り返って思うことは、あれほど忙しかった日々ではなく、また同時にあれほど充実した日々はないということです。3年間友と切磋琢磨しながら先生方に支えられながら駆け抜けた日々は最高の思い出です。

部活を途中でやめなければいけない高校もあるなか西京には部活も勉強も全力で打ち込める環境があり、私は水泳部でしたが3年の近畿大会まで部活をやりきることができました。日々の生活では部活と課題に忙しく塾に行く暇もないほどで、結局最後まで塾は行かず西京の先生方に頼り切るという形で合格にたどり着きました。希望した生徒だけの進学講座や大学別の対策講座を用意してくださり、実際に阪大の入試では物理が大問1問丸々あたっていて奇跡的に合格できました。

新しいことに挑戦できる環境もあり、実は私は高校1年の時にウォーターボーイズを立ち上げたのですがその際には顧問の先生に多大なサポートをしていただきました。新しいことを企画することの大変さとそのやりがいを高校時代に学べたことは人生の財産です。文化祭の際はぜひ後輩のボーイズたちのショーを見に行ってみてください。

どんな高校を選ぼうとも結局は自分自身の頑張りによると思いますが、西京の環境なくしてこのような最高の思い出は作れなかったと思います。3年間全力で取り組んでみてください。

清山 陽平

自然科学系コース 6期生

京丹波町立和知中学校
京都大学工学部建築学科卒業 同大学院工学研究科建築学専攻修了
京都大学大学院工学研究科 助教



予想外で楽しい日々を、広い廊下で。

私は現在、京都大学で助教をしています。研究といっても専門は建築なので、研究室にこもってひたすら実験や論文執筆、というわけではなく、例えば建築物の設計やまちづくり等の実践を通して、建築・都市についての理論を探求していきます。実際のまちを研究していると、昨日まであった建物が突然なくなったり、急におばあちゃんが知らない歴史を教えてくれたりと、予想外のことだらけです。戸惑うことも多いですが、思いもよらない未知の発見につながったりもします。目の前で起こる予想外や理解できないことを嫌わず、むしろ楽しんで受けとめる姿勢が大切です。

西京には学習を支える充実した設備があることはもちろんですが、何より印象に残っているのは教室前の広い廊下です。毎日休み時間に友達としゃべったり、文化祭の準備期間にクラスのみんなで劇の大道具をつくり、時にはけんかや悪ふざけをして先生に怒られたのも、この廊下でした。みんなが思い思いに過ごし色々なことが起こる広場のような空間だったと、建築を学んだ今となっては思います。勉強や部活など、目標に向かって一生懸命だった高校生活のなかで、特に意味も目的も無く廊下で過ごした隙間時間にこそ予想外や驚きが溢っていました。そんな時間の豊かさを楽しみ切ったことが実はいま、大切な研究姿勢につながっていると感じます。

なにがどう活きてくるかはわからないものです。みなさんも廊下で過ごす休み時間のように、何気ないけど日々新しい小さな体験を大切に、できれば楽しむ余裕を持って、よい高校生活を過ごしてください。

諸君よ

紺色の地平線が膨らみ高まるときに
諸君はその中に没することを欲するか
じつに諸君はその地平における
あらゆる形の山嶽でなければならぬ

諸君はその時代に強いられ率いられて
奴隸のように忍従することを欲するか
むしろ諸君よ
さらにあらたな正しい時代をつくれ

新しい時代のコペルニクスよ
余りに重苦しい重力の法則から
この銀河系統を解き放て

新たな時代のマルクスよ
これらの盲目な衝動から動く世界を
素晴らしい美しい構成に変えよ

諸君は

この颯爽たる
諸君の未来圏から吹いて来る
透明な
清潔な
風を感じないのか

宮澤賢治